



2015年3月31日

報道関係者各位

東急リバブル株式会社

## 多言語対応「地図画像取得ツール」を開発 ～海外からの対日不動産投資に対するサポート体制を強化～

東急リバブル株式会社（代表取締役社長：中島美博、本社：東京都渋谷区）は、海外投資家の利便に供するため、多言語に対応する「地図画像取得ツール」を開発し、運用を開始いたしましたので、お知らせいたします。

当社は、ソリューション事業本部を中心に、東アジアを中心とする海外からの対日不動産投資に対するサポート事業を展開しています。

これまで同本部にて海外投資家へ日本国内の物件情報を紹介する際は、担当者ごとに仕様の異なる地図画像を使用しており、なかには日本語表記の地図画像をそのまま使用しているケースもありましたが、この度の「地図画像取得ツール」の開発により、操作の一本化を図り、日本語・外国語ともに同じ仕様の地図画像を提供できるようになりました。

本ツールは、インクリメントP株式会社（代表取締役社長：神宮司巧、本社：神奈川県川崎市）が提供する地図APIサービス（※）を基に社内システム用に構築したツールで、英語、韓国語、中国語（繁体字および簡体字）に対応し、日本語を含む5言語の地図画像を取得することができます。対象物件の所在地または最寄駅を入力し、表示させた地図上で任意の中心点を指定するだけで、即時に詳細地図から広域地図までさまざまな縮尺タイプの地図画像をまとめて取得することができるほか、画像サイズも6種類から選択することが可能です。

国内不動産市場のグローバル化が進む中、当社は今後も海外投資家へのサポート体制を強化すべく、さらなるサービスの向上に努めてまいります。

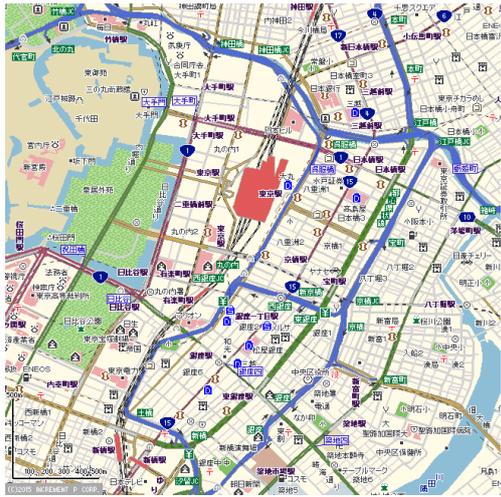
※地図・位置情報に関わる様々なWebシステムに使用可能な法人向け地図サービス

### ■地図画像の種類

① 言語	日本語、英語、韓国語、中国語(繁体字)、中国語(簡体字)	
② 縮尺	1/1562、1/3125、1/6250、1/12500、1/25000、1/50000	
③ サイズ	正方形	650×650
	横長	650×488 (4:3)、650×400、650×300
	縦長	650×866 (3:4)、650×1000

■地図画像のイメージ (①言語 ②縮尺 ③サイズ) ※画像例は縮小表示しています。

[例1] ①日本語 ②1/12500 ③650×650



[例5] ①韓国語 ②1/25000 ③650×866



[例2] ①英語 ②1/6250 ③650×488



[例6] ①日本語 ②1/50000 ③650×1000



[例3] ①中国語(繁体字) ②1/3125 ③650×400



[例4] ①中国語(簡体字) ②1/1562 ③650×300



以上

— 本件に関するお問い合わせ —  
 東急リバブル株式会社  
 経営管理本部 経営企画部 広報課  
 櫻井・藤田  
 TEL : 03-3463-3607